

第108期 報 告 書

平成18年2月1日から平成19年1月31日まで



株式会社 東京楽天地

証券コード：8842

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第108期（平成18年2月1日から平成19年1月31日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

平成19年4月

取締役社長 竹下 直志

事業の概況

■営業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、上半期にみられました個人消費の伸びが下半期には横ばいとなりましたが、企業収益は引き続き改善し、民間設備投資も増加いたしましたので、雇用情勢の改善にも広がりが見られ、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。

このような状況下において当社グループは、娯楽サービス関連事業が売上高を大きく伸ばしましたが、不動産賃貸関連事業および飲食その他事業は前連結会計年度を下回りました。

その結果、当連結会計年度の売上高は115億2千5百万円（前期比6.5%増）となりましたが、経常利益は24億9千5百万円（前期比0.0%減）、当期純利益は、阪急東宝リース株式会社の清算に伴う特別配当金がありましたものの、「錦糸町シネマ8楽天地」（現楽天地シネマズ錦糸町）シネマ5～8の閉館により、固定資産除却損を特別損失に計上いたしましたため、13億8千7百万円（前期比7.1%減）となりました。

以下、事業の種類別セグメントの業績をご報告申し上げます。

不動産賃貸関連事業

不動産賃貸事業では、主力の楽天地ビル、その他のビルは堅調に稼働いたしました。日本中央競馬会に賃貸しております楽天地ダービービルが減収となりましたので、前連結会計年度を下回りました。

ビルメンテナンス事業では、意欲的な営業活動により新規物件を受注いたしました。前連結会計年度に獲得した大口契約が昨年3月末で終了いたしました。

たことなどにより、前連結会計年度を下回りました。

以上の結果、不動産賃貸関連事業の売上高は56億8千2百万円（前期比1.9%減）となりました。

娯楽サービス関連事業

映画興行事業では、全国のスクリーン数が3,000を超え、観客数、興行収入ともに前年を上回るなか、当社グループにおきましても、昨年4月にオープンいたしましたオリナス内に「TOHOシネマズ錦糸町」8スクリーンを開場、5月に「楽天地シネマズ錦糸町」を4スクリーンとし、両サイト合わせ12スクリーン体制いたしました。この両サイトにおきまして、「ダ・ヴィンチ・コード」「パイレーツ・オブ・カリビアン／デッドマンズ・チェスト」「ゲド戦記」等が好稼働し、前連結会計年度を上回りました。

温浴事業では、昨年12月に「東京全日空ホテルサウナ」を閉鎖いたしましたが一昨年11月にオープンいたしました「楽天地天然温泉 法典の湯」が通期好調に稼働いたしましたので、前連結会計年度に比べ大幅な増収となりました。

ボウリング事業では、全国的にボウリング人口、センター数ともに減少傾向にあるなか、「楽天地浅草ボウル」は、インターネット予約システムの導入により団体顧客が増加いたしましたので、前連結会計年度を上回りました。

ゲームセンター事業では、「ゲームスポットR錦糸町」が昨年6月中旬から約1ヶ月間にわたり改修工事のため休業いたしました。ゲームスポットR浅草」および一昨年6月に開設いたしました「楽天地フットサルコート錦糸町」が通期好稼働いたしましたので、前連結会計年度を上回りました。

以上の結果、娯楽サービス関連事業の売上高は41億6百万円（前期比25.4%増）となりました。

飲食その他事業

飲食事業では、イタリアンレストラン「トラットリア トムトム」は、昨年4月に開業したオリナスの影響を受けた時期もありましたが、オープンから3周年を迎え、この間お客様の幅広い支持を受け、売上高を伸ばしました。ドトー



楽天地ビル



フットサルコート錦糸町

ルコーヒー系フランチャイズ店の売上高は、近隣の競合店との競争激化もあり、前連結会計年度を下回りました。

その他の事業では、「楽天地宝くじセンターオリナスモール店」を出店いたしましたが、楽天地ダービービル等の売店が減収となりましたため、前連結会計年度を下回りました。

以上の結果、飲食その他事業の売上高は17億3千6百万円（前期比1.2%減）となりました。



トラットリア トムトム

第108期の期末配当金につきましては、1株につき3円とさせていただき、中間配当金とあわせて1株あたり年間6円の配当を実施いたしました。

■設備投資および資金調達の状況

当連結会計年度の設備投資の主なものは、「TOHOシネマズ錦糸町」（娯楽サービス関連事業）の建設費用ならびに楽天地ビル（不動産賃貸関連事業）の7階映画館跡のテナント誘致に伴う改修工事費用で、その他を加えました投資総額は7億3千7百万円となりましたが、これらは自己資金をもって充当いたしました。

■今後の見通しについて

今後のわが国経済は、企業業績の改善、設備投資の増加が続くと予想されるものの、個人消費に弱さがみられ、景気の先行きは楽観できず、当社グループをとりまく経営環境は厳しい状況が続くものと思われます。このような状況のもと当社グループは、営業強化のため、映画館を12スクリーン体制とし、また楽天地ビルにおいては、「錦糸町シネマ8楽天地」シネマ5～8跡に新規テナントとして、フィットネスクラブが本年3月中旬に開業いたしました。

今後も本来の堅実性を損なうことなく、さらに積極的な事業展開をはかり、業績の向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましても、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

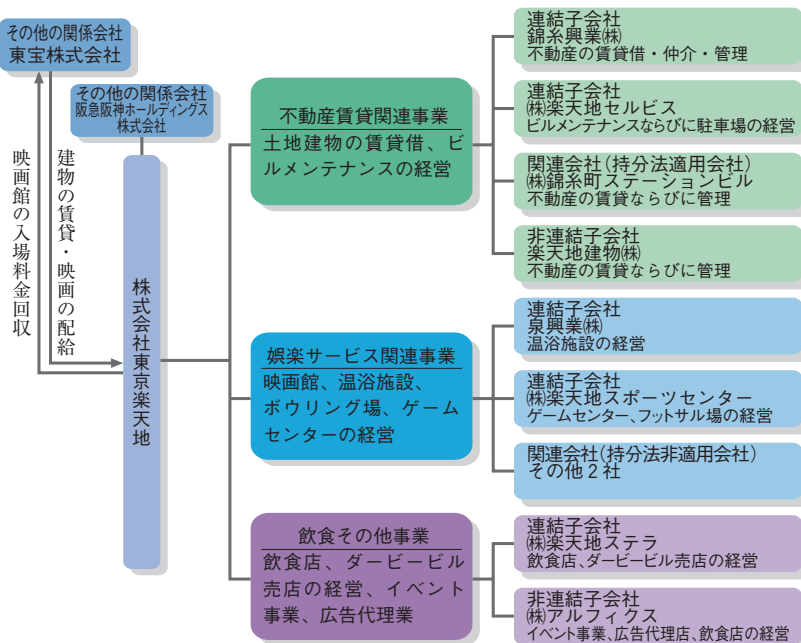
連結・セグメント情報

■ 財産および損益の状況の推移

区 分	第105期	第106期	第107期	第108期
	平成16年1月期	平成17年1月期	平成18年1月期	(当連結会計年度) 平成19年1月期
売上高 (千円)	10,941,381	10,764,654	10,826,386	11,525,703
経常利益 (千円)	2,516,357	2,534,346	2,496,511	2,495,439
当期純利益 (千円)	1,453,162	1,487,959	1,494,341	1,387,632
1株当たり当期純利益 (円)	21.84	22.77	23.08	21.87
総資産 (千円)	34,837,322	34,699,258	36,485,660	36,471,006
純資産 (千円)	21,221,696	22,276,216	24,256,203	24,869,692
1株当たり純資産 (円)	331.50	350.21	381.66	391.99

- 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産は、期末発行済株式総数によりそれぞれ算出し、表示単位未満は四捨五入しております。なお、期中平均発行済株式総数と期末発行済株式総数については、自己株式数を控除して用いております。
- 第108期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)に基づいて連結計算書類等を作成しております。このため、純資産に関しましては、第107期までは資本の部の合計金額を、第108期は純資産の部の合計金額を記載しております。

■ 企業結合の状況



- 株東京楽天地は「不動産賃貸関連事業」「娯楽サービス関連事業」「飲食その他事業」のすべての事業を行っております。
- 非連結子会社には持分法を適用していません。
- 阪急阪神ホールディングス(株)は平成18年10月1日付で阪急ホールディングス(株)より商号変更しております。

連結貸借対照表

(単位 千円)

期別 科目	前連結会計年度 (平成18年1月31日現在)	当連結会計年度 (平成19年1月31日現在)	期別 科目	前連結会計年度 (平成18年1月31日現在)	当連結会計年度 (平成19年1月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,492,311	4,462,768	流動負債	2,400,786	2,174,986
現金及び預金	1,318,195	1,781,217	未払法人税等	538,486	543,073
有価証券	1,558,997	2,154,754	その他	1,862,299	1,631,913
その他	615,118	526,796	固定負債	9,828,670	9,426,326
固定資産	32,993,348	32,008,237	退職給付引当金	505,805	538,254
有形固定資産	23,170,452	22,325,371	受入保証金	8,541,954	8,253,085
建物及び構築物	19,845,977	19,450,281	その他	780,911	634,985
土地	2,278,781	2,278,781	負債合計	12,229,457	11,601,313
その他	1,045,694	596,309	(資本の部)		
無形固定資産	235,172	235,538	資本金	3,046,035	—
投資その他の資産	9,587,723	9,447,327	資本剰余金	3,378,537	—
投資有価証券	8,324,611	7,968,186	利益剰余金	17,088,025	—
その他	1,263,112	1,479,141	その他有価証券評価差額金	1,392,621	—
資産合計	36,485,660	36,471,006	自己株式	△ 649,016	—
			資本合計	24,256,203	—
			負債資本合計	36,485,660	—
			(純資産の部)		
			株主資本	—	23,695,313
			資本金	—	3,046,035
			資本剰余金	—	3,378,537
			利益剰余金	—	17,939,088
			自己株式	—	△ 668,347
			評価・換算差額等	—	1,174,379
			その他有価証券評価差額金	—	1,174,379
			純資産合計	—	24,869,692
			負債純資産合計	—	36,471,006

□ 掲載した連結財務諸表は、主要な項目を表示しております。また、すべて千円未満を切り捨てて表示しております。

当社のホームページ上でも、報告書、有価証券報告書等IR情報がご覧いただけます。 <http://www.rakutenchi.co.jp>

連結損益計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
		(平成17年2月1日から 平成18年1月31日まで)	(平成18年2月1日から 平成19年1月31日まで)
売上高		10,826,386	11,525,703
売上原価		7,449,540	8,173,358
売上総利益		3,376,846	3,352,345
一般管理費		1,011,369	1,009,744
営業利益		2,365,477	2,342,600
営業外収益		212,750	228,417
営業外費用		81,716	75,578
経常利益		2,496,511	2,495,439
特別利益		—	120,000
特別損失		34,556	336,413
税金等調整前当期純利益		2,461,955	2,279,026
法人税、住民税及び事業税		943,400	912,500
法人税等調整額		24,213	△ 21,105
当期純利益		1,494,341	1,387,632

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成18年2月1日から平成19年1月31日まで）

(単位 千円)

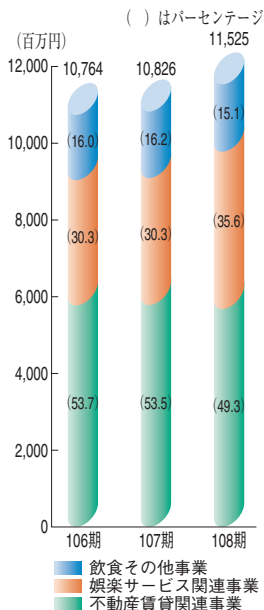
	株 主 資 本					評価・換算差額等 その 他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年1月31日残高	3,046,035	3,378,537	17,088,025	△ 649,016	22,863,581	1,392,621	24,256,203
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 507,794		△ 507,794		△ 507,794
役員賞与の支給			△ 28,775		△ 28,775		△ 28,775
当期純利益			1,387,632		1,387,632		1,387,632
自己株式の取得				△ 19,331	△ 19,331		△ 19,331
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 218,241	△ 218,241
連結会計年度中の変動額合計	—	—	851,062	△ 19,331	831,731	△ 218,241	613,489
平成19年1月31日残高	3,046,035	3,378,537	17,939,088	△ 668,347	23,695,313	1,174,379	24,869,692

連結キャッシュ・フロー計算書

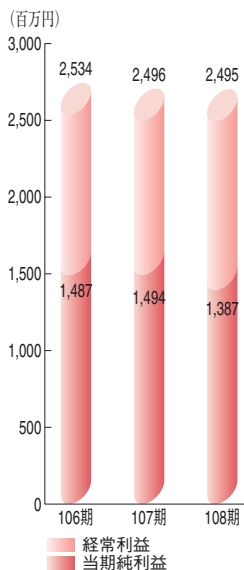
(単位 千円)

科目	期 別	前連結会計年度 (平成17年2月1日から 平成18年1月31日まで)	当連結会計年度 (平成18年2月1日から 平成19年1月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,572,264	3,069,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,569,439	△ 2,076,711
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 395,188	△ 528,154
現金及び現金同等物の増減(△)額		△ 1,392,364	464,427
現金及び現金同等物の期首残高		3,723,460	2,331,096
現金及び現金同等物の期末残高		2,331,096	2,795,524

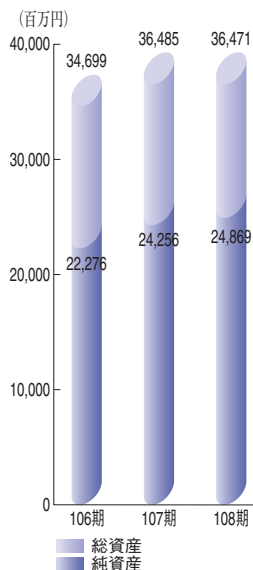
●部門別売上高（比率）



●経常利益および当期純利益



●総資産および純資産



個別貸借対照表

(単位 千円)

期別 科目	前 期 (平成18年1月31日現在)	当 期 (平成19年1月31日現在)	期別 科目	前 期 (平成18年1月31日現在)	当 期 (平成19年1月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,012,918	3,997,589	流動負債	2,485,551	2,317,216
現金及び預金	1,106,846	1,558,376	短期受入保証金	730,971	366,810
有価証券	1,558,997	2,154,754	その他	1,754,580	1,950,405
その他	347,073	284,458	固定負債	9,693,071	9,291,147
固定資産	31,031,863	29,909,530	退職給付引当金	406,708	445,332
有形固定資産	22,176,547	21,336,533	受入保証金	8,531,525	8,242,866
建物	19,129,510	18,691,174	その他	754,837	602,949
土地	2,123,594	2,123,594	負債合計	12,178,622	11,608,364
その他	923,443	521,765	(資本の部)		
無形固定資産	219,324	223,751	資本金	3,046,035	—
投資その他の資産	8,635,991	8,349,244	資本剰余金	3,378,537	—
投資有価証券	4,053,235	3,865,841	利益剰余金	14,725,696	—
関係会社株式	3,627,371	3,336,739	その他有価証券評価差額金	1,364,907	—
その他	955,384	1,146,663	自己株式	△649,016	—
資産合計	34,044,782	33,907,119	資本合計	21,866,159	—
			負債資本合計	34,044,782	—
			(純資産の部)		
			株主資本	—	21,148,913
			資本金	—	3,046,035
			資本剰余金	—	3,378,537
			利益剰余金	—	15,392,688
			自己株式	—	△668,347
			評価・換算差額等	—	1,149,841
			その他有価証券評価差額金	—	1,149,841
			純資産合計	—	22,298,755
			負債純資産合計	—	33,907,119

□ 掲載した財務諸表は、主要な項目を表示しております。また、すべて千円未満を切り捨てて表示しております。

個別損益計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	前 期 (平成17年2月1日から 平成18年1月31日まで)	当 期 (平成18年2月1日から 平成19年1月31日まで)
	売 上 高		6,233,737
売 上 原 価		3,451,867	4,003,089
売 上 総 利 益		2,781,870	2,685,955
一 般 管 理 費		724,595	740,172
営 業 利 益		2,057,275	1,945,783
営 業 外 収 益		214,931	250,282
営 業 外 費 用		58,376	52,154
経 常 利 益		2,213,829	2,143,910
特 別 利 益		—	120,000
特 別 損 失		35,191	337,108
税引前当期純利益		2,178,638	1,926,802
法人税、住民税及び事業税		821,000	760,000
法人税等調整額		17,331	△ 31,984
当 期 純 利 益		1,340,307	1,198,786
前 期 繰 越 利 益		1,034,418	—
中 間 配 当 額		190,475	—
当 期 未 処 分 利 益		2,184,250	—

財産および損益の状況の推移（個別）

区 分	第105期 (平成16年1月期)	第106期 (平成17年1月期)	第107期 (平成18年1月期)	第108期(当期) (平成19年1月期)
売 上 高 (千円)	6,517,936	6,395,181	6,233,737	6,689,044
経 常 利 益 (千円)	2,196,044	2,276,869	2,213,829	2,143,910
当 期 純 利 益 (千円)	1,285,565	1,353,875	1,340,307	1,198,786
1株当たり当期純利益 (円)	19.32	20.73	20.73	18.89
総 資 産 (千円)	32,723,775	32,505,515	34,044,782	33,907,119
純 資 産 (千円)	19,134,152	20,058,182	21,866,159	22,298,755
1株当たり純資産 (円)	298.90	315.35	344.08	351.47

個別株主資本等変動計算書

当事業年度（平成18年2月1日から平成19年1月31日まで）

（単位 千円）

	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金	利 益 剰 余 金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
平成18年1月31日残高	3,046,035	3,378,537	691,445	11,850,000	2,184,250	14,725,696
事業年度中の変動額						
別途積立金の積立				800,000	△ 800,000	—
剰余金の配当					△ 507,794	△ 507,794
役員賞与の支給					△ 24,000	△ 24,000
当期純利益					1,198,786	1,198,786
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）						
事業年度中の変動額合計	—	—	—	800,000	△ 133,007	666,992
平成19年1月31日残高	3,046,035	3,378,537	691,445	12,650,000	2,051,242	15,392,688

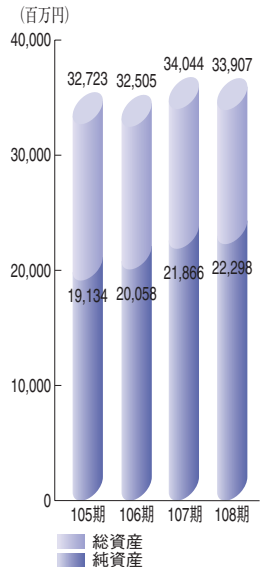
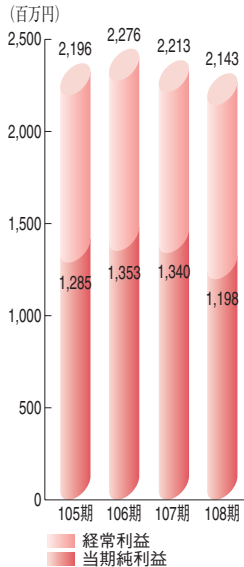
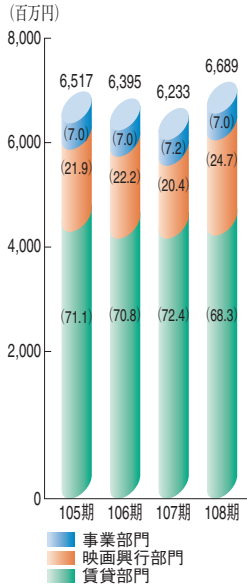
	株 主 資 本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成18年1月31日残高	△ 649,016	20,501,252	1,364,907	21,866,159
事業年度中の変動額				
別途積立金の積立		—		—
剰余金の配当		△ 507,794		△ 507,794
役員賞与の支給		△ 24,000		△ 24,000
当期純利益		1,198,786		1,198,786
自己株式の取得	△ 19,331	△ 19,331		△ 19,331
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）			△ 215,065	△ 215,065
事業年度中の変動額合計	△ 19,331	647,661	△ 215,065	432,595
平成19年1月31日残高	△ 668,347	21,148,913	1,149,841	22,298,755

●部門別売上高（比率）

●経常利益および当期純利益

●総資産および純資産

() はパーセンテージ



株式の概況 (平成19年1月31日現在)

発行可能株式総数	219,223,000株
発行済株式の総数	65,112,187株
1単元の株式数	1,000株
当期末株主数	7,778名 (前期末比312名減)
大株主	

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
阪急阪神ホールディングス株式会社	11,592	18.27
東宝株式会社	10,899	17.18
株式会社文藝春秋	5,920	9.33
富士火災海上保険株式会社	3,005	4.74
東宝不動産株式会社	1,680	2.65
シティグループプリンシパルインベストメント	1,654	2.61
ジャパンコーポレーションリミテッド	892	1.41
ゴールドマンサックスインターナショナル	716	1.13
三和興行株式会社		

□ 出資比率は、自己株式1,671千株を控除して計算しております。

会社の概況 (平成19年1月31日現在)

創立	昭和12年2月27日
資本金	3,046,035,370円
従業員数	71名 (出向者10名、契約者4名を含んでおります)
主な事業内容	映画興行、土地建物の賃貸借
役員	(平成19年4月26日現在)

代表取締役社長	竹下直志	取締役	森瀬幸雄
代表取締役専務	伊藤省吾	取締役	中澤一紀
専務取締役	滝澤信男	常勤監査役	老川豊治
常務取締役	大柴忠邦	常勤監査役	秋元雅治
取締役	松岡功	監査役	浦井敏啓
取締役	高井英幸	監査役	山田啓三
取締役	大橋英太		

当社グループ主要事業場一覧 (平成19年1月31日現在)

不動産賃貸関連

- ・楽天地ビル
(百貨店、銀行、飲食店、サウナ)
- ・楽天地ダービービル東館
(場外馬券発売所)
- ・楽天地ダービービル西館
(場外馬券発売所)
- ・第一錦糸ビル
(飲食店、貸事務所)
- ・浅草東宝会館
(遊技場)
- ・アルカイースト事業場
(飲食店)

娯楽サービス関連

- ・T O H Oシネマズ錦糸町
8スクリーン (客席数 1,473)
- ・楽天地シネマズ錦糸町
4スクリーン (客席数 966)
- ・楽天地ランドサウナ
- ・楽天地レディスサウナ
- ・新宿東宝ランドサウナ
- ・楽天地天然温泉 法典の湯
- ・楽天地浅草ボウル
(レーン数 42)
- ・ゲームスポットR
(錦糸町、浅草)
- ・楽天地フットサルコート錦糸町

飲食その他

- ・ピッツェリア トラットリア トムトム
- ・ドトールコーヒーショップ
錦糸町店
- ・ドトールコーヒーショップ
錦糸町楽天地ビル地下店
- ・ドトールコーヒーショップ
錦糸町北口店
- ・ドトールコーヒーショップ
本八幡南口店
- ・ドトールコーヒーショップ
稲毛東口店
- ・ドトールコーヒーショップ
シャポー本八幡店
- ・ドトールコーヒーショップ
ビビットスクエア船橋店
- ・ドトールコーヒーショップ
船橋北口店
- ・エクセルシオールカフェ
亀戸店
- ・エクセルシオールカフェ
船橋駅南口店
- ・エクセルシオールカフェ
ペリエ稲毛店
- ・ハーゲンダッツ
錦糸町楽天地ビル店

楽天地グループトピックス

「楽天地天然温泉 法典の湯」入館者50万人突破

一昨年11月にオープンいたしました「楽天地天然温泉 法典の湯」は、昨年9月18日に入館者50万人を達成いたしました。地下1,500mから汲み上げた天然温泉を源泉かけ流しとして利用しており、4月の半年祭や七夕祭りといったイベントなどの様々なサービスが、お客様から大変ご好評をいただき、オープンから302日目に達成することができました。

料 金

平 日	大人（中学生以上）	650円
	子供（4歳から12歳）	350円
土 日 祝	大人（中学生以上）	750円
	子供（4歳から12歳）	400円

3歳以下は無料です。

会員（登録料100円）は上記料金より50円引きです。

営業時間

平 日 午前10時～午前1時

土 日 祝 午前9時～午前1時

最終受付は午前0時です。



場所：JR船橋法典駅徒歩5分

Tel 047-338-4126

楽天地ビル7階映画館跡のテナント決まる

昨年5月に閉館いたしました錦糸町シネマ8楽天地（現楽天地シネマズ錦糸町）シネマ5～8跡につきましては、本年3月15日にフィットネスクラブ「メガロスプラシア錦糸町」が新規テナントとして入居し、オープンいたしました。



▲スタジオ内

施設概要

ジ ム 最新マシンを多数設置した、約500㎡のジムです。

ス タ ジ オ 大型2面のスタジオは膝に優しいフロア設計です。ヨガやフラダンスなどのプログラムがございます。

この他、シャワー、スチームサウナも併設されています。

場所：楽天地ビル7階

Tel 03-5600-7200

株 主 メ モ

事業年度
定時株主総会
配当金受領株主確定日

毎年2月1日から翌年1月31日まで
4月中に開催

基準日

期末配当金 1月31日
中間配当金 7月31日
定時株主総会 1月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (通話料無料)

(同連絡先)

同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 本店および全国各支店
株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
電話 (通話料無料)
0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

単元未満株式の
買取請求取扱場所
公告方法

上記株主名簿管理人の事務取扱場所および取次所
当社ホームページに掲載します。(<http://www.rakutenchi.co.jp>) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

ご 招 待 券 発 行 基 準

発行基準持株数	A券 (東宝系劇場共通)	B券 (当社直営劇場通用)
1,000株以上		隔月に 1枚
2,000株以上	隔月に 1枚	同 1枚
3,000株以上	同 1枚	毎月 1枚
4,000株以上	毎月 1枚	同 1枚
5,000株以上	同 1枚	同 2枚
10,000株以上	同 2枚	同 3枚
30,000株以上	同 4枚	同 6枚
100,000株以上	同 8枚	同 12枚

B券は、楽天地浅草ボウルにおいても、ご利用いただけます。
(1枚につきお1人様1回限り2ゲームまで)

1月末日現在株主へ……5月から10月までの6カ月分をとりまとめて4月下旬に発送

7月末日現在株主へ……11月から翌年4月までの6カ月分をとりまとめて10月中旬に発送



株式会社 東京楽天地

〒130-8535 東京都墨田区江東橋4-27-14 TEL.03-3631-3122 (総務部)

<http://www.rakutenchi.co.jp>